

Chubu Productivity Center
www.cpc.or.jp

生きがい・働きがい研究部会

組織が活性化する“働きがい”向上策 **2022**
～人を大切にする経営で好循環を生み出す～



一般財団法人 中部生産性本部
中部地方労働組合生産性会議

2022年度 生きがい・働きがい研究部会

趣 旨

組織が活性化するポイントとして、職場で働く人々の“働きがい”が上げられます。近年では、金銭的報酬や役職ポストなどの成果主義をはじめとした「外発的動機づけ」は、継続的な効果になりにくいとも言われており、意欲（モチベーション）などの「内発的動機づけ」が“働きがい”向上の切り札として注目されております。また、“働きがい”や“働きやすさ”の向上は、ES（社員満足度）とともにCS（顧客満足度）の向上にもつながり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因として改めてクローズアップされております。そこで、本研究部会では「組織が活性化する“働きがい”向上策」～人を大切にする経営で好循環を生み出す～を総合テーマに、人生100年時代を踏まえた、新たな「生きがい・働きがい」向上の仕組みづくりや取り組みについて、労使で研究してまいります。

第1例会 瀬戸内寂聴氏から、「一番尊敬している尼僧さま」と言われる方より、どう生きるのか。人生の問いをいただく。

と き 2022年 6月15日(水) 14:30～17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テ ー マ 「人間を磨き、人間としての根を深める」
～禅に学ぶ生き方、働き方～

講 師 愛知専門尼僧堂 堂長 青山 俊董 氏

視 点 たった一度の人生を、どれだけ生きたかではなくどう生きるのか。若き日5歳の青山俊董老師が選んだ人生の結論は、尼僧として仏法に生涯を捧げることでした。愛知専門尼僧堂での日々の厳しい修行を通して自らを掘り下げながら、多くの指導、執筆、講演など仏法の伝道に努め曹洞宗の僧階「大教師」に尼僧として初めて就任。信念を持って一道を貫いた求道の歩みと人間としての根を深めるためのお話をいただきます。

第2例会 健康経営銘柄4度選定企業の取り組み

と き 2022年 7月11日(月) 15:00～16:30

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テ ー マ 「ブラザー工業の健康経営」
～すべての従業員の Well-Being を目指す～

講 師 ブラザー工業(株) 健康管理センター センター長(統括産業医) 上原 正道 氏

視 点 ブラザーグループは、従業員一人ひとりの心身の健康こそ大切な「財産」ととらえ、『明るく・楽しく・元気に』、生き活きとさまざまな能力を発揮できることが、グループの成長につながると考えています。従業員の Well-Being を推進する健康管理センターを設置し、健康保険組合や労働組合と一体となり、PDCA サイクルを回して、効果的・効率的な従業員の健康の保持・増進活動を展開しています。様々な分野から注目を集める同社の取り組みをお話しいただきます。

第3例会 風土改革に取り組む企業の思い・取り組み

視察会

と き 2022年 9月8日(木) 14:30～17:00

と ころ 河合電器製作所(東郷町)

テ ー マ 「働く人がイキイキすることを第一に考えた風土づくり」
～規則より制度、制度より風土～

講 師 (株)河合電器製作所 代表取締役社長 佐久 真一 氏

視 点 「働きやすく生産性の高い企業」の最優秀賞を受賞した河合電器製作所。「合理性を重視せず、働く人がイキイキすることを第一に考えて実践することで挑戦する風土が生まれ、生産性が向上してきています。また、酪農体験や業務後の勉強会など仕事とは一見関係のない体験も人としての魅力や器を広げ人間性に繋がるといふ思いから教育制度に盛り込んでいます。一人一人のエネルギーが十分に発揮されることを目指した同社の取り組みについてうかがいます。

2022年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

青山製作所労組	執行委員長	吉安聖人氏
コミュニケーションデザイン・ふおるむ	代 表	児玉裕子氏
中部電力(株)	マネジメントサービス本部人事センター 人事グループスタッフ課長	猪亦幹夫氏
名古屋鉄道労組	中央執行副委員長	渡辺一正氏
(株) U A C J	理事 人事部人材開発G	野平智氏

(組織名五十音順)

幹事会

第1回

とき
2022年10月18日(火)

第2回

とき
2023年1月27日(金)

第4例会 チームワークに不可欠なリーディング力

と き 2022年10月18日(火) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場(中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン(Zoom)

テーマ **「自走型チームになるリーディングスキル」**

～受け身部下を主体的部下へ～

講師 (有)ブランディングハウス 代表 中川紀篤氏

視 点 「指示をしないと動かない」「会議で発言しない」「報連相しない」などと嘆く管理職の方が増えています。しかしそのような状態になったのは、その部下の能力や意識のせいではなく、上司の関わり方に問題があった可能性があります。自分で考え、行動する主体的な部下を育成し働きがいある職場とするために、今の自分のやり方との違いを明確にして、管理職としてこれから何をすればいいかわかります。

第5例会 感情のコントロール

と き 2023年1月27日(金) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場(中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン(Zoom)

テーマ1 **「怒らない経営はいいことばかり」**

(14:30~15:50)
質疑含む

～モチベーションや生産性が上がり結果も出る～

講師 (株)ライドオンエクスプレスホールディングス 代表取締役社長 江見朗氏
(宅配寿司 銀のさら 運営会社)

視 点 人がなぜ怒るのかと言えば、「不安」と「不満」があるからです。怒っているときの生産性はどうでしょうか。いいアイデアが浮かんでくるのでしょうか。記憶しておきたい数字が頭に入ってくるのでしょうか。そうは言いながらも言うは易し。仲良しクラブで経営が成り立つほど甘くありません。真に実践している企業はどのように効果を上げているのかお話しさせていただきます。

テーマ2 **「パラアスリートに学ぶモチベーション維持法」**

(16:10~17:00)
質疑含む

～いくつもの壁を乗り越えてきた経験談～

講師 パラアスリート <人選中>

視 点 障がいや病気を抱えながらも、スポーツの世界で活躍するモチベーションとは?数々の壁に直面したとき、何を感じ、どう向き合い、どのように乗り越えていったのか。不屈の精神で挑戦を続けるパラアスリートの姿勢とその言葉から、夢を持つことの大切さや挑戦する気持ち、モチベーションコントロール、壁を乗り越える秘訣をお聞かせします。

予告ご案内

西日本生産性会議
(名古屋開催)

テーマ **『未来へ紡ぐ労使の挑戦』**

～生産性運動による持続的成長～

と き 2022年7月21日(木) 13:30~17:10
7月22日(金) 9:30~16:10

ところ 名古屋東急ホテル

※オンラインでのリアルタイム配信も予定しております。

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/119/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



開催要領

と き

2022年6月15日(水)～2023年1月27日(金) (年間5回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制 (一部視察あり)

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …… 60,500円

一般組織・労組 …… 104,500円

1組織2名登録
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月8日(水)までをお願いいたします。

6月9日(木)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対 象

人事、労務、安全衛生、労働組合役員、生きがい・働きがいの醸成に関心のある方

申込締切日

2022年6月8日(水)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 工場見学の際、同業者の方には参加をご遠慮いただく場合があります。
- ⑤ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 新型コロナウイルスの感染拡大状況、講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承願います。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ 登録者並びに代理参加以外のご参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 高橋・大澤・中川